

COLUMN

鎌倉の猫事情 第九十二話

その時まで全く、気づいていませんでした。本当に、こんなことになるなんて… 今思えばいくらでも悪い兆候は出ていたのに…

2週間ほど前のある日、スタッフの一人が「不思議ですね、今日のまかないに、グーニー来なかったんです」と、言ってきました。お昼になると温かな南側の物干し台の階段に座って順番に食事をするスタッフのおかずを狙ってグーニーがやって来るのが日課になっていたのです。不思議に思い、グーニーを捜すと布団の上に座っていました。見ると、口からよだれを出しているのです。私に気づいてぼんやりと振り向いたグーニーの顔に生気がありません。私はその時ようやくグーニーの変化に気づいたのです。急いで何度もグーニーの命を救ってくれた獣医さんの所へ連れて行きました。半日かかった検査結果は、腎不全で、その上口内炎の持病も悪化しているようです。夏頃から時々元気がなく、痩せてきていたのに、大したことはないと言っていたのです。先生の診立ては、この衰弱を止めなければ、長生きはできないし、全身麻酔が必要な口内炎の治療は危険すぎると言うものです。それから毎日グーニーに点滴をしてもらいに行きましたが、少しくらい体力をつけても失う方が大きいことが素人目にも分かります。日に日に弱っていくグーニーはもう眠ることも辛いくらいに苦しんでいました。口内炎も悪化して顎が変形しています。夜中にうつろに目を開けたまま横たわっているグーニーを見て涙がこぼれました。もう、薬も点滴も効いていない、これ以上グーニーに、辛い治療をさせてはいけなのではないかと考えました。翌日、その気持ちを電話で獣医さんに伝えると、「そうですか、一か八か、全身麻酔をかけて口内炎の手術をしてみましょう。うまくいけばよくなるかも…」と、仰ったのです。一か八か…頭の中をその言葉が巡りましたが、すぐに決心しました。グーニーの体力を信じてやってみよう。手術が終わり、麻酔から覚めたグーニーの目には確かに生気が戻っていました。丸1日ふらふらしていましたし、しわがれ声もひどくなりましたが、段々と元気を取りもどしています。どうやら、もう一度、命拾いをしたようです…

to be continued



Café good bye! Milk Hall

3 ツイゴイネルワイゼンの撮影

1980年、渋谷の公園通りの空き地に銀色のドームが出現しました。それは鈴木清順監督の映画、「ツイゴイネルワイゼン」を上映する為のものでした。特設映画館を作って各地で映画を上映して回るという日本映画の新しい形を目指すことで注目を集めるシネマ・プラセットの第一回作品で、最初の公開は東京タワーの駐車場に作られたドーム型特設劇場で行われました。「ツイゴイネルワイゼン」は、「けんかえれじい」「刺青一代」などで知られる鈴木清順監督が描く摩訶不思議な映画作品です。4人の男女が、サラサーテ自ら演奏する「ツイゴイネルワイゼン」のレコードを取り巻く、妖艶な世界へと迷い込んでいく、内田百閒原作の「サラサーテの盤」を脚色した映画でした。「ツイゴイネルワイゼン」はその上映方法のみならず、妖艶で不思議な映像美が当時大変な評判を呼び、1980年を華やかに彩るものとなりました。時代は大正の華やかなりし頃、鎌倉をロケ地に主演の原田芳雄・藤田敏八・大谷直子・大楠道代の4人の俳優を中心に物語は撮影されました。釈迦堂切通しの奥にある古い日本家屋の一室で、蓄音機から流れるヴァイオリンの音色から、物語は始まります。映画には大正時代の、滅び行く日本の様式美が全編に流れます。この映画が撮られたのは、ミルクホールが完成して3年目のことです。予算を節約する為、映画の殆どは鎌倉のロケで撮影していました。その為映画のスタッフは毎日のように鎌倉で仕事をしていたわけですが、たまたまスタッフの中にミルクホールを知る人がおり、スタッフミーティングの場所として利用していたのです。その折、「ここも、撮影したらいいんじゃない?」と、いうわけで、ミルクホールが撮影場所選ばれたそうです。予定外だったというわけです。映画を見ると、もう30年も前の映像ですが、今と変わらないミルクホールが見られます。

映画としても、傑作となりましたが、今では見られない当時の鎌倉の建築や景色が映像として残されていますし、私達もミルクホールの出発点の映像を今現在見られるという、貴重な恩恵に与りました。当時も今もミルクホールはちっとも変わっていません。時代が移り変わり、あんなに好きだった景色もなくなり、懐かしい人達もいつの間にかいなくなって行きます。

それでも、ミルクホールは出発点と変わりません。あの時マスターが思い描いた、ミルクホールという名前の喫茶店が、今まだここに 있습니다。

2010年7月 ミルクホール再生へ

MILK HALL TIMES 158thでお話したように、今私達は決心しています。ミルクホールにかけられた魔法をとり、現実の時間としっかり向き合う時が来た。朽ち落ちていく柱や、崩れ始めた壁を止めなくてはなりません。来年の7月より、ミルクホールは大改築を始めます。そして、マスターが30余年前に、作ったミルクホールをもう一度、自分達の手で取り戻します。

いつまでも、いつまでも、喫茶店ミルクホールがここにあるために、

そして、2010年11月、ミルクホールはもう一度皆様と再開する予定です。

ミルクホールの30年の思い出と、未来への夢のお話は、また次号へ続きます。

ANDRÉ RENAUD

LIVE

Milk Hall 12月のライブ

ライブチャージは、ありません。
お気軽に、参加下さい。

12/19 Sat.

19:30~

琢磨 仁
琢磨 啓子

by HALF MOON

12/31 Thu.

21:30~



HALF MOONは、
愛と平和を歌います。

2010 1/1 ~ 0:00

2009
カウントダウンを、ミルクホールのライブで・・・
新しい年明けを鎌倉の除夜の鐘で迎えませんか？

Bar Time

pm 5:30 ~
pm 9:30
土日祝 pm 10:30

DINNER SET

好評のミルクホールのディナーセット
魚料理と肉料理を、お好みで・・・

オードブル サラダ pm5:30 ~ pm8:30

メイン ディッシュ

肉料理 和牛ハンバーグ

和牛ビーフカツレット

魚料理 カジキ鮪ハーブ焼き

パンorライス

季節のデザート ¥2200 ~

コーヒーor紅茶



HISTORY

場所の記憶 42 KAMAKURA

ミルクホールのルーツ 28

誰かが言っていました。一見関係も無く、意味が無いように見える二つの事が同時に起きる・・・この同時発生にこそ、深い意味がある、ですって。なんだか難しい話ですけど、そういえば、そういう幾つかの奇縁に導かれて、今ここに自分がいるという気がします。人生何十年か生きていて想像しなかったような色々な出来事に出会います。そしてまた、その事によって後で後悔するような結果もしばしば。それで、私が教訓としたのは何か大切な事を決定する時には、二つ以上の客観的な理由を見つける事。失敗を重ねた知恵？です。何かを決める時、重大な理由を二つ以上見つける事は意外と難しいものです。ですから、それが二つ以上見つかった時は、えいっ、とばかりに、思い切った行動にも出るようにしています。こうして、人それぞれの、小さな人生の選択が、あちらこちらで出会い、重なり、ある一つのもの作りあげていくのでしょうか。

ミルクホールがある事で、私自身いろいろな出来事に出会い、たくさんの人達に出会いました。珈琲を飲みに来う場所とは、そういうものだと思います。珈琲はお腹の足しにはならないけれど、今日一日の気持ちを少し豊かにしてくれます。喫茶店で起きる出来事や、いろいろな人達との会話は、人生を左右するものではないですし、仕事や家庭の悩みも解決してはくれませんが、珈琲を飲みながら静かに人生の選択を思い描く場所には、なります。

私の20数年前の、あの人生の二つ以上の選択によって、鎌倉に暮らすこととなり、ミルクホールに深く関わり、喫茶店でこんなにも長く生きて行くとは予想もしませんでした。

人生は、長く、そして不思議で楽しい、と思います 次号へ続く

Information

「鎌倉ミルクホールタイムス」

ミルクホールタイムス総集編

ミルクホールタイムス創刊号から100号までを編集した
ミルクホールタイムス総集編。
現在連載中の「鎌倉の猫事情」、初回から前編終りまで掲載しています。 ¥1800

ミルクホールタイムス

定期購読募集

ミルクホールタイムスは、毎月25日の定期刊行致しています。定期購読ご希望のお客様には、毎月25日に発送致します。メール、FAX、お葉書などでお申し込みを。

年間定期購読料 ¥1500



THE ²⁰⁰⁹ ANTIQUES

LAST BAZAAR

伊万里・古陶磁
和洋家具
古民芸
アンティーク
古布 古裂

2009年最後の月の
ミルクホールの蚤の市です。
残り物には福がある・・・
掘り出し物のチャンスです。
ミルクホールの
骨董・アンティークで
年末・年始のお買い物を！



12/22 Tue. 27 Sun.

♠ 和洋家具

- 大正時代ガラス水屋 2段
- ★★庄内箆笥3尺各種
- ★★★明治水屋箆笥一間 二段
- 昭和初期本箱
- カウンターテーブル ミシン脚2種
- 明治・大正時代小箆笥各種
- 大正・昭和文机各種
- 大正・昭和初期の建具
- 大正・昭和初期の衝立
- 昭和初期の窓いろいろ

👉 和洋家具

お買い得です



全品 20% ~ 50% OFF

ミルクホールのアンティークは
明治・大正時代の日本のものを中心に
古き良き時代の暮らしの中で親まれた品々を揃えています。
伊万里や、大正時代の漆器、不思議な光を作る照明器具、
蓄音機や、懐かしい家具などなど
12月は、ミルクホール蚤の市恒例の、THE LAST BAZAARです。

♣ 古陶磁

- ★★伊万里染付輪花皿5枚組
- ★★明治九谷小皿5枚組
- ★★古伊万里扇形豆皿5枚組
- ★★織部長皿5枚組
- ★★明治銅版小皿
- ★★明時代染付徳利
- ★★伊万里唐草小皿・なます
- ★伊万里蓋お碗各種
- ★★明治瀬戸石皿・鉢

◆ アンティーク

- 👉 昭和初期蓄音機
- 蓄音機レコード盤
- レコード針
- アンティーク額各種
- ★★★竹久夢二リト額入り
- ★★明治乳白ガラスシェード
- ★★昭和初期照明スタンド各種
- ★★額絵・ポスター各種
- ★★フランス製オイルランプ
- ★★トランク・バッグ各種
- ★★婦人用懐中時計

♥ 古民芸

- 大正時代漆椀・膳
- 明治道具箱・樽など
- 李朝石鍋
- 明治オイルランプ
- 明治時代梯子
- 常滑壺 越前壺

👉 ミルクホールオリジナル

- ささめや ゆき イラスト入り
- マグカップ・デミタスカップ・
- グラス5種・ローションポンプ

アクセサリー各種

- アンティークアクセサリー
- ビーズアクセサリー

古布 古裂

30% OFF

✂ アンティーク着物

- 大正・昭和の袷の着物入荷
- 紬・ちりめん・銘仙・お召し・小紋

✂ 半衿・帯揚げ

- ✂ 帯 名古屋帯 ¥2800~
- 袋帯 ¥3500~

- ✂ 古布 大島紬・絞り・銘仙など

